

## 情報公開文書

第0.1版 2021年10月01日 作成

第0.2版 2021年10月18日 作成

第0.3版 2023年03月06日 作成

京都大学医学部附属病院・京都大学大学院医学研究科では、病気の診断や治療の向上を目指して、実際に診療を受けられた方の臨床情報を元に種々の研究を行っています。以下にその概要を記しますので、ご理解の程お願いいたします。

- (1) 研究の名称: 深層学習を用いたCT/MRI画像再構成
- (2) 本研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。
- (3) 研究機関の名称、研究責任者の氏名: 京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座(画像診断学・核医学)、藤本晃司
- (4) 研究の目的・意義: 本研究では、当院でCT/MRI検査を施行された研究対象者さんのCT/MRI画像に関して、定性評価(視覚的な評価)と定量画像評価(数値による評価)を行うことにより、深層学習を用いた画像再構成による画質改善効果を評価します。
- (5) 研究実施期間: 研究実施機関の長の許可日から2027年3月31日まで
- (6) 対象となる試料・情報の取得期間: 2011年1月1日から2023年2月28日までに当施設でCTまたはMRI検査を受けた研究対象者の方のうち、(1)画像のノイズ除去(2)画像の高精細化(3)異なるモダリティ画像への変換が可能と思われる検査を施行された症例で、画質が良好であるもの。
- (7) 試料・情報の利用目的・利用方法  
CTまたはMRI画像を抽出・匿名化(個人情報情報を消去)して画像処理を行います。他の機関への提供はおこないません。
- (8) 利用または提供する試料・情報の項目  
CTまたはMRI画像および撮像条件  
性別、年齢、体重、家族歴、採血データ、過去の治療歴などの診療情報

- (9) 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名  
本研究は京都大学医学研究科において実施します。  
研究責任者 京都大学大学院医学研究科 リアルワールドデータ研究開発講座、特定准教授 藤本晃司
- (10) 試料・情報の管理について責任を有する者の所属・職位・氏名  
京都大学大学院医学研究科 リアルワールドデータ研究開発講座、特定准教授 藤本晃司
- (11) 研究対象とならないことを希望する際にはご自身もしくは代理人の方が当科に連絡をすれば、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。
- (12) 他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において、研究計画書および研究の方法に関する資料の入手・閲覧が可能です。(14)の窓口にお問い合わせください。
- (13) 研究資金・利益相反:この研究は、運営費交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査されています。
- (14) 研究対象者からの相談への対応・窓口:〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54 放射線診断科窓口(担当:藤本晃司)  
電話: 075-751-3760 [diag\\_rad@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:diag_rad@kuhp.kyoto-u.ac.jp)  
京都大学医学部附属病院臨床研究相談窓口  
電話: 075-751-4748 [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)